

4年ぶり、伊達路を快走!

伊達の名物イベントが復活! 伊達ももの里マラソン大会

伊達ももの里マラソン大会

1961年の第1回大会から毎年開催されるも、2020年から3年間コロナ禍で休止。モモの季節に行われ、入賞者にモモが贈られるユニークな大会として知られている。



1. 号砲とともに陣屋通りをスタート / 2. スタート直前、真っ直ぐ前を見据える / 3. 給水所を駆け抜けるランナー / 4. ゴール目前! ハイタッチで選手を迎える / 5. 笑顔で声援に応える / 6. 優勝者に須田市長が月桂冠を授ける / 7. 親子の部、完走がんばったね!

全国から約3,000人が集結! 沿道の声援が力に…暑さを超え完走へ

暑さ対策で開始時間を早めた今大会。「がんばれ!」の声援がこだまする中、参加者は自分のペースで完走を目指しました。伊達にランナーの足音が響くのは4年ぶり。被り物をした人などが沿道の笑顔を誘い、走る人も見る人も楽しい「ももの里」が帰ってきました。

男子10^{キロ}で総合優勝した佐藤真二さんは「沿道の声援が力になった。気持ちよかった」と喜びを表し、他の参加者からも「声援と太鼓の音に励まされた。この温かさがあるももの里のよさ」との声が聞かれました。

